

「廃校活用ニーズ調査」実施中



地域や市民に
メリットもたらず有効活用へ

廃校施設見学会

■ 廃校活用ニーズ調査で、現実的な可能性を把握 ■

全国的な課題でもある廃校施設の活用には、地元住民による利用、民間企業と連携した活用などの優良な事例がある一方で、現実的に活用の担い手が見つからないといった課題もあります。

そこで、市では、本年3月をもって閉校となった旧霞ヶ浦町地区の小学校6カ所について、地域の意向を踏まえた有効活用と、民間活力の導入による活用の可能性や条件を把握し、地域や市民にメリットのある活用につなげるため、本年度、廃校活用ニーズ調査を実施しています。

■ 地域の意向などを踏まえ、有効活用の具体策へ ■

地域にとって愛着の深い廃校施設の活用には、地域のご理解やご協力が欠かせません。

市では、昨年度、公共施設等のあり方に関する地域懇談会「ワークショップ」において、廃校施設をはじめとする地域的な公共施設の活用などに関するアイデアをご提案いただきありがとうございました。

そして、今回の見学会では、廃校活用に興味のある企業などのほか地元地域や市民の皆さんにご来場いただき、施設内外の見学後、現実的な活用策に関するアンケート調査にご協力いただきたく計画しています。

ぜひ、お申し込みのうえご来場ください。

問 検査管財課(千代田庁舎)

開催日時 9月21日(木) ※見学時間は各30分程度(現地集合・現地解散)

10:20～下大津小学校 / 11:00～牛渡小学校 / 11:40～佐賀小学校

13:20～安飾小学校 / 14:00～志土庫小学校 / 14:40～穴倉小学校

申込方法

《市民の皆さま》

氏名、住所、連絡先電話番号、参加希望学校名について、9月14日までにFAX(0299-59-2130)または右のQRコードにより、市検査管財課宛てお申込みください。



《企業などの皆さま》

運営事務局(常陽産業研究所 地域研究部 ☎ 029-233-6734)まで、お問い合わせください。

主催  かすみがうら市 業務委託先  常陽産業研究所